

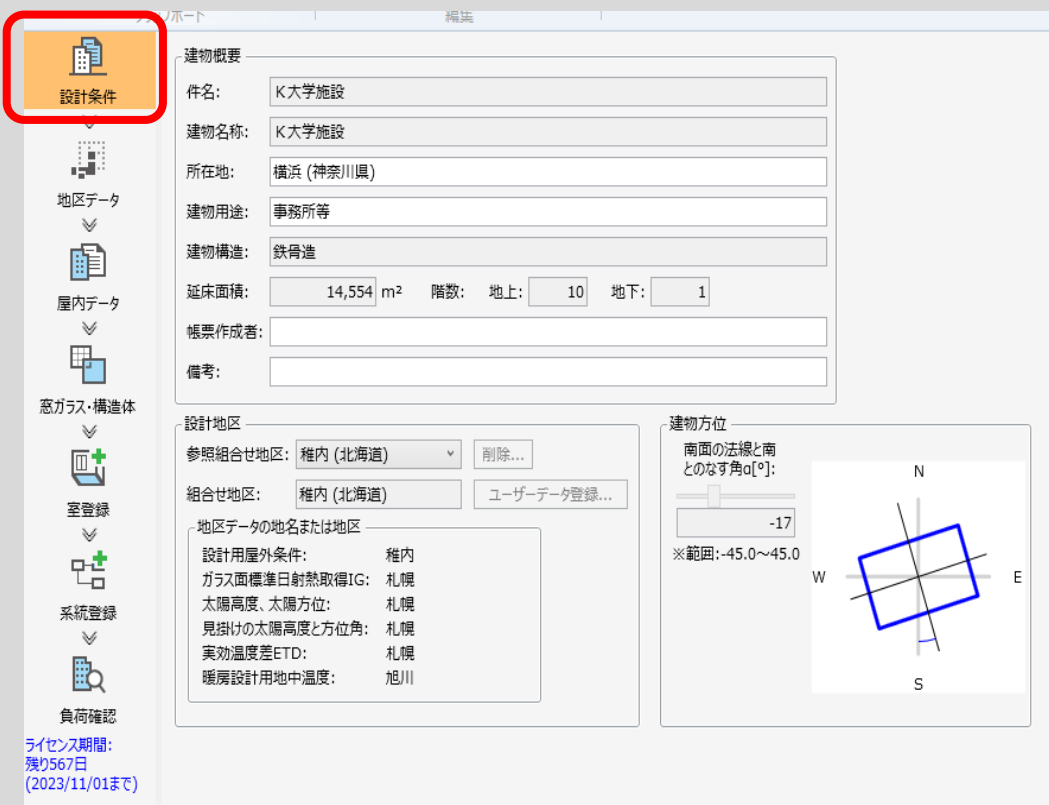
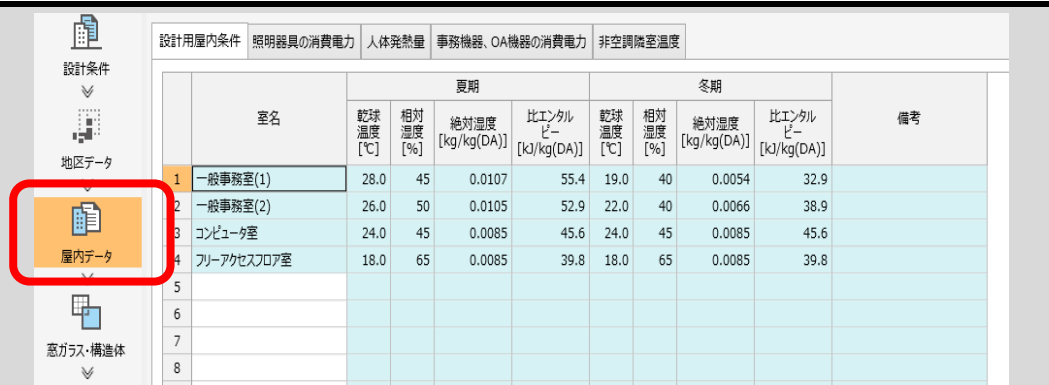
B-LOOP

CADECT⇔STABRO負荷計算データ変換対応表

2025年 7月

建築に一步先の提案を



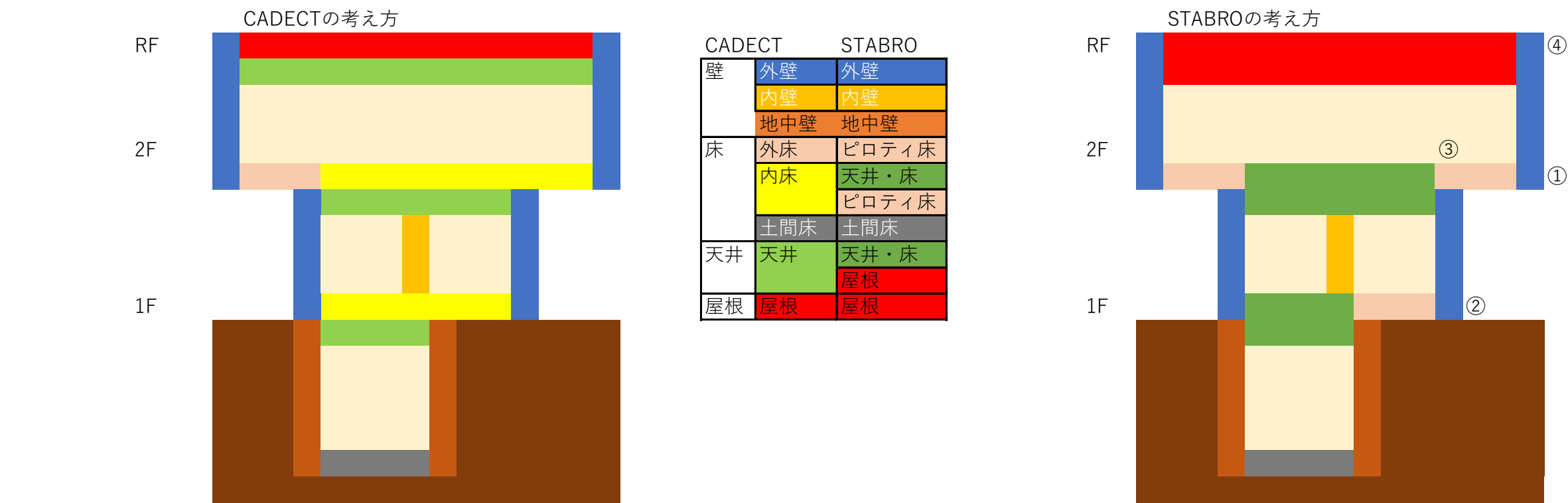
	STABRO負荷計算への転記項目				連携の有無 ↔	BLOOPポータル or CADECTの参照元		連携の有無 ↔	Revit（rblp/blpr）の参照元 ※『スペース』の値はスペース取込みをしている場合のみ連携		
大項目	中項目		小項目	詳細		解説			解説		
例：設計条件	例：建物概要		例：階数		連携	『建物モデル』タブの『階』の『名称』		連携	『立面ビュー』の『レベル』より取込み		
	例：建物概要		例：帳票作成者		非連携			非連携			
設計条件		建物概要	件名		連携	BLOOPポータル『プラン一覧』の『プラン名』		非連携			
		建物名称		連携	BLOOPポータル『物件一覧』の『物件名』		非連携				
		所在地		非連携			非連携				
		建物用途		連携	BLOOPポータル『物件登録情報』の『主たる建物用途』		非連携				
		建物構造		連携	BLOOPポータル『物件登録情報』の『建物構造』		非連携				
		延床面積		連携	CADECT『建物概要』の『延べ床面積』		連携	Revitの『部屋』を簡易形状化して計算した『面積』の値の合計 ※パラメータの値（建物諸元表の『延床面積』）とは異なる			
		階数		連携	CADECT『階』の地表以上にある項目数		連携	json出力時に選択した『レベル』の設計GL以上の数			
				連携	CADECT『階』の地表未満にある項目数		連携	json出力時に選択した『レベル』の設計GL未満の数			
		帳票作成者		非連携			非連携				
		備考		非連携			非連携				
		設計地区	参照組合せ地区		非連携			非連携			
			組合せ地区		非連携			非連携			
建物方位（南面の法線と南とのなす角α°）			連携	CADECTの『方位』（計算式）を適用		連携	Revitの『真北』（計算式）を適用				
地区データ		設計用屋外条件	参照地名		非連携			非連携			
			地名		非連携			非連携			
			備考		非連携			非連携			
		ガラス面標準日射熱取得IG	参照地区		非連携			非連携			
			地区		非連携			非連携			
		太陽高度、太陽方位	参照地区		非連携			非連携			
			地区		非連携			非連携			
			備考		非連携			非連携			
		見掛けの太陽高度と方位角	参照地区		非連携			非連携			
			地区		非連携			非連携			
			備考		非連携			非連携			
		実効温度差ETD	参照地区		非連携			非連携			
	地区		非連携			非連携					
	備考		非連携			非連携					
暖房設計用地中温度	参照地名		非連携			非連携					
	地名		非連携			非連携					
	備考		非連携			非連携					
屋内データ		設計用屋内条件			非連携			非連携			
		照明器具の消費電力			非連携			非連携			
		人体発熱量			非連携			非連携			
		事務機器、OA機器の消費電力			非連携			非連携			
		非空調隣室温度			非連携			非連携			

	STABRO負荷計算への転記項目				連携の有無 ↔	BLOOPポータル or CADECTの参照元	連携の有無 ↔	Revit（rblp/blpr）の参照元 ※『スペース』の値はスペース取込みをしている場合のみ連携	
大項目	中項目		小項目	詳細	解説			解説	
		天井・床	天井・床記号		連携	・CADECTの『室/部材』『構造体』『構造体リスト』『構造体記号』『構造体種別』が『内床』で、室に接しているもの 『構造体種別』が『天井』ので屋根に接していないもの 内床と天井が重なっている場合は、結合される。 室に天井なし、床なしのチェックが入っている場合、該当する構造体は対象外	連携	Revitの『天井ファミリー』と『スラブ・床ファミリー』を使用。	
			構成材料		連携	CADECT『室/部材』『構造体』『構造体リスト』『属性設定』『構成材料』	連携	Revitの『天井ファミリー』タイプパラメータ『構造』を使用。	
			熱通過率		連携	CADECT『室/部材』『構造体』『構造体リスト』『属性設定』『熱貫流率』	連携	Revitの『天井ファミリー』タイプパラメータ『構造』に設定されているマテリアルの『熱伝導率』を使用。	
			備考		非連携		非連携		
	地中壁		地中壁記号		連携	・CADECTの『室/部材』『構造体』『構造体リスト』『構造体記号』『構造体種別』が『地中壁』のもの	連携	Revitの『壁ファミリー』を使用。	
			構成材料		連携	CADECT『室/部材』『構造体』『構造体リスト』『属性設定』『構成材料』	連携	Revitの『壁ファミリー』タイプパラメータ『構造』を使用。	
			熱通過率		連携	CADECT『室/部材』『構造体』『構造体リスト』『属性設定』『熱貫流率』	連携	Revitの『壁ファミリー』タイプパラメータ『構造』に設定されているマテリアルの『熱伝導率』を使用。	
			備考		非連携		非連携		
	土間床		土間床記号		連携	・CADECTの『室/部材』『構造体』『構造体リスト』『構造体記号』『構造体種別』が『土間床』のもの	連携	Revitの『スラブ・床ファミリー』を使用。	
			構成材料		連携	CADECT『室/部材』『構造体』『構造体リスト』『属性設定』『構成材料』	連携	Revitの『壁ファミリー』タイプパラメータ『構造』を使用。	
			熱通過率		連携	CADECT『室/部材』『構造体』『構造体リスト』『属性設定』『熱貫流率』	連携	Revitの『壁ファミリー』タイプパラメータ『構造』に設定されているマテリアルの『熱伝導率』を使用。	
			備考		非連携		非連携		
室登録	※室の並び順をCADECTと連携 ※エリアに『吹抜け設定』された面積不算入の室は、 同じ『吹抜け（面積参入）』の室に追加されるため 一覧に室名は表示されません。			室番号		連携	CADECT『リスト表示』『部屋』の『番号』	連携	Revit『スペース』の『番号』
図面操作 図面表示 図面印刷 図面保存 図面削除 図面移動 図面コピー 図面貼り付け 図面消去 図面一括操作 図面一括移動 図面一括コピー 図面一括貼り付け 図面一括消去 図面一括一括操作 図面一括一括移動 図面一括一括コピー 図面一括一括貼り付け 図面一括一括消去 図面一括一括一括操作 図面一括一括一括移動 図面一括一括一括コピー 図面一括一括一括貼り付け 図面一括一括一括消去 図面一括一括一括一括操作 図面一括一括一括一括移動 図面一括一括一括一括コピー 図面一括一括一括一括貼り付け 図面一括一括一括一括消去 図面一括一括一括一括一括操作 図面一括一括一括一括一括移動 図面一括一括一括一括一括コピー 図面一括一括一括一括一括貼り付け 図面一括一括一括一括一括消去 図面一括一括一括一括一括一括操作 図面一括一括一括一括一括一括移動 図面一括一括一括一括一括一括コピー 図面一括一括一括一括一括一括貼り付け 図面一括一括一括一括一括一括消去 図面一括一括一括一括一括一括一括操作 図面一括一括一括一括一括一括一括移動 図面一括一括一括一括一括一括一括コピー 図面一括一括一括一括一括一括一括貼り付け 図面一括一括一括一括一括一括一括消去 図面一括一括一括一括一括一括一括一括操作 図面一括一括一括一括一括一括一括一括移動 図面一括一括一括一括一括一括一括一括コピー 図面一括一括一括一括一括一括一括一括貼り付け 図面一括一括一括一括一括一括一括一括消去 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括操作 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括移動 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括コピー 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括貼り付け 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括消去 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括操作 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括移動 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括コピー 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括貼り付け 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括消去 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括操作 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括移動 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括コピー 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括貼り付け 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括消去 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括操作 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括移動 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括コピー 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括貼り付け 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括消去 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括操作 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括移動 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括コピー 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括貼り付け 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括消去 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括操作 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括移動 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括コピー 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括貼り付け 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括消去 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括操作 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括移動 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括コピー 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括貼り付け 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括消去 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括操作 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括移動 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括コピー 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括貼り付け 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括消去 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括操作 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括移動 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括コピー 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括貼り付け 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括消去 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括操作 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括移動 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括コピー 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括貼り付け 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括消去 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括操作 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括移動 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括コピー 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括貼り付け 図面一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括一括消去 図面一括操作 図面一括移動 図面一括コピー 図面一括貼り付け 図面一括消去 図面一括操作 図面一括移動 図面一括コピー 図面一括貼り付け 図面一括消去 図面一括操作 図面一括移動 図面一括コピー 図面一括貼り付け 図面一括消去 図面一括操作 図面一括移動 図面一括コピー 図面一括貼り付け 図面一括消去 図面一括操作 図面一括移動 図面一括コピー 図面一括貼り付け 図面一括消去 図面一括操作 図面一括移動 図面一括コピー 図面一括貼り付け 図面一括消去 図面一括操作 図面一括移動 図面一括コピー 図面一括貼り付け 図面一括消去 図面一括操作 図面一括移動 図面一括コピー 図面一括貼り付け 図面一括消去 図面一括操作 図面一括移動 図面一括コピー 図面一括貼り付け 図面一括消去 図面一括操作 図面一括移動 図面一括									

	STABRO負荷計算への転記項目			連携の有無 ↔	BLOOPポータル or CADECTの参照元	連携の有無 ↔	Revit（rblp/blpr）の参照元 ※『スペース』の値はスペース取込みをしている場合のみ連携
大項目	中項目	小項目	詳細		解説		解説
			天井高m	非連携	CADECTの『天井高mm』の1/1000 ※エリアに『吹抜け設定』がある場合、 同じ『吹抜け（面積参入）』エリアの設定がある室の以下の合計 地下階の階高から床高を減算、中間階の階高、最上階の天井高	連携	天井がある場合、Revit『スペース』の『天井高_長さ』 無い場合、Revit『建築』の『階高（レベル差）』
			室容積m	非連携	CADECTには表示なし、CADECTAPIで算出 ※エリアに『吹抜け設定』がある場合、 同じ『吹抜け（面積参入）』エリアの設定がある室の室容積[m3]の合計	非連携	
		室内条件	設計用屋内条件	連携	CADECT『エリア』『諸元グループ』『諸元設定』『設計用屋内条件』 ※乾球温度と相対湿度のみ連携 STABRO負荷計算で比エンタルピー、および絶対湿度に値がすでに入力されている場合、 CADECTの乾球温度または相対湿度を変更しても、比エンタルピーと絶対湿度の値は自動計算されません。 値を反映したい場合は、STABRO負荷計算で比エンタルピーと絶対湿度の値をクリアした後、保存して再度STABRO負荷計算を起動してください。	連携	Revit『スペース』の『設計冷房温度』※夏期乾球温度 Revit『スペース』の『設計冷房温度』※夏期相対湿度 Revit『スペース』の『設計暖房温度』※冬期乾球温度 Revit『スペース』の『設計暖房温度』※冬期相対湿度 ※乾球温度と相対湿度のみ連携
			照明負荷	連携	CADECT『エリア』『諸元グループ』『諸元設定』『照明負荷』 ※単位面積当たり[W/m ²]・室当たり[W/室]のみ連携	連携	Revit『スペース』の『単位面積照明負荷』※単位面積当たり[W/m ²]
			人体負荷	連携	CADECT『エリア』『諸元グループ』『諸元設定』『人体負荷』 ※参照室名以外連携	連携	Revit『スペース』の『人員密度』 Revit『スペース』の『人員』 Revit『スペース』の『人体顕熱』 Revit『スペース』の『人体潜熱』 ※参照室名以外連携
			その他の内部発熱負荷	連携	CADECT『エリア』『諸元グループ』『諸元設定』『その他の内部発熱負荷』 ※参照室名以外連携	非連携	
			すきま風負荷	非連携		非連携	
			外気負荷	連携	CADECT『エリア』『諸元グループ』『諸元設定』『外気負荷』	連携	Revit『スペース』の『一人当たりの外気量』※一人当たり Revit『スペース』の『単位風量』※一人当たり Revit『スペース』の『外気量』※室当り
		計算条件	空調負荷区分	連携	CADECTの「空調負荷区分」	連携	Revit『スペース』の『条件タイプ』
			天井高／暖房設計用屋内温度補正	非連携		非連携	
			顕熱負荷補正係数	非連携		非連携	
			方位係数	非連携		非連携	
			ブラインド条件	非連携		非連携	
			冬の内部発熱負荷計算	非連携		非連携	
			熱負荷値負数条件	非連携		非連携	
		系統・備考	系統	連携	CADECT『エリア』『空調系統』	非連携	
			備考	非連携		非連携	
系統登録		系統ソリー	名称	連携	CADECT『エリア』『空調系統』	非連携	
			備考	非連携		非連携	
			所属室	連携	CADECT『エリア』『部屋名』	連携	Revit『スペース』の『名前』
				連携	CADECT　その部屋が所属する階	非連携	
				連携	CADECT『エリア』『面積』	非連携	
				連携	CADECT『エリア』『容積』	非連携	
				連携	CADECT『エリア』『諸元グループ』『諸元設定』『人体負荷』『人員』	連携	Revit『スペース』の『人数』
				連携	CADECT『エリア』『諸元グループ』『諸元設定』『外気負荷』『室当りの外気量』	連携	Revit『スペース』の『外気量』
負荷確認		最大負荷一覧表	名称	連携	CADECT『エリア』『部屋名』・CADECT『エリア』『空調系統』	連携	Revit『スペース』の『名前』※空調系統は連携なし
			階	連携	CADECT　その部屋が所属する階	非連携	
			夏期	非連携		非連携	
				非連携		非連携	
			内部＋外気	非連携		非連携	

構造体種別について

CADECTの構造体種別と、STABROの構造体種別は考え方が違います。
CADECTの構造体種別はユーザーが自由に変更できるものとなります。
STABROの構造体は、建物の形や部材の位置によって変化するので、必ずしもCADECTで設定した種別とは一致しません。
そのため、同じ構造体記号から複数の種別が発生することもあります。



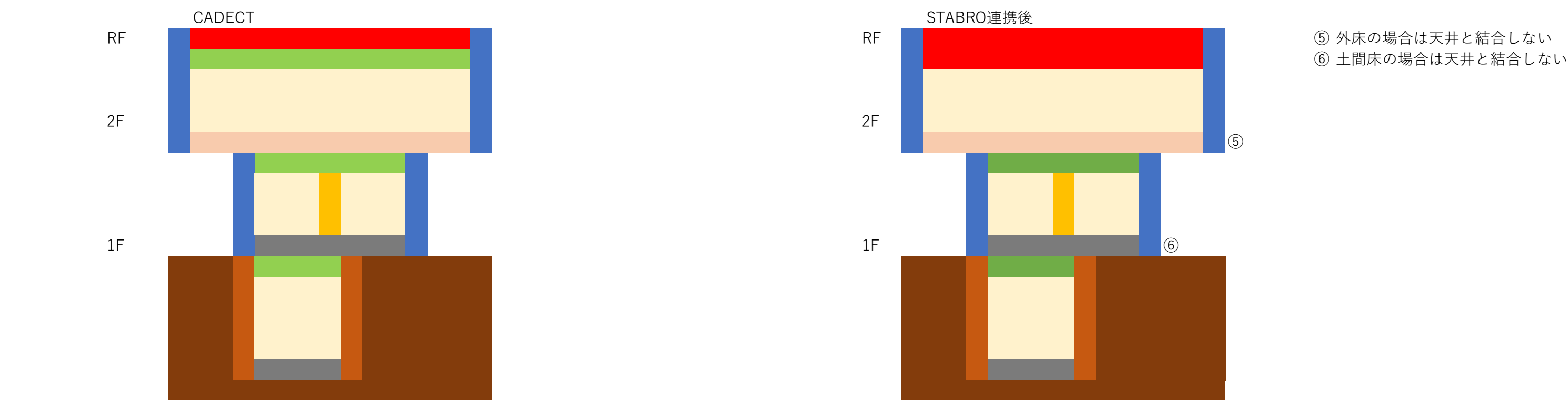
壁はそのまま変換します。

床は外床、土間床はそのまま変換します。
内床のみ、天井・床、ピロティ床に分かれます。
①分かれる条件は、隣接室があるかどうかです。
②隣接室が無い場合、地面に接していても内床はピロティに変換されます。

天井はそのまま変換しますが、
③床と接している場合、天井・床として結合します。
④屋根と接している場合は屋根側に結合します。

屋根はそのまま屋根として変換します。

構造体の結合条件
内床が土間床または外床の場合

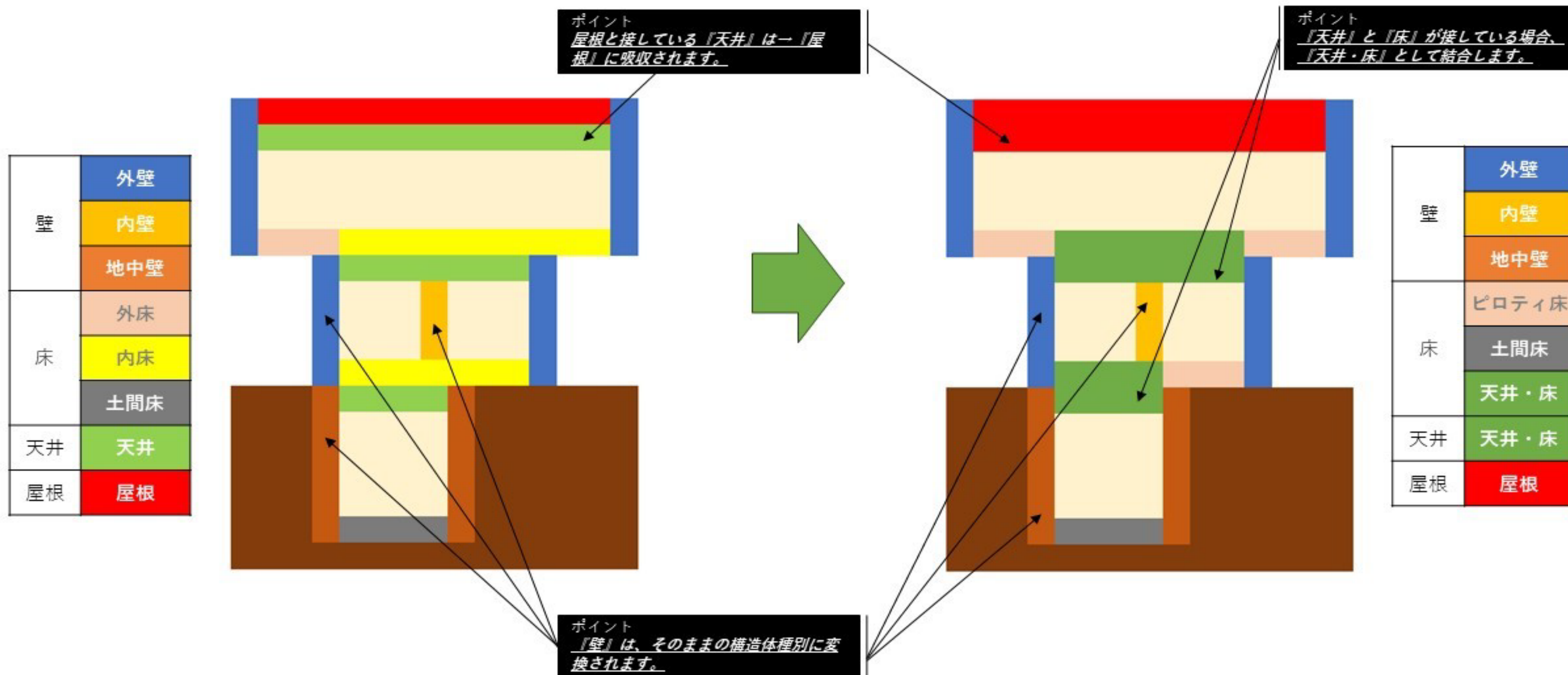


B-LOOPデータ変換：構造体種別の置き換えルール

1

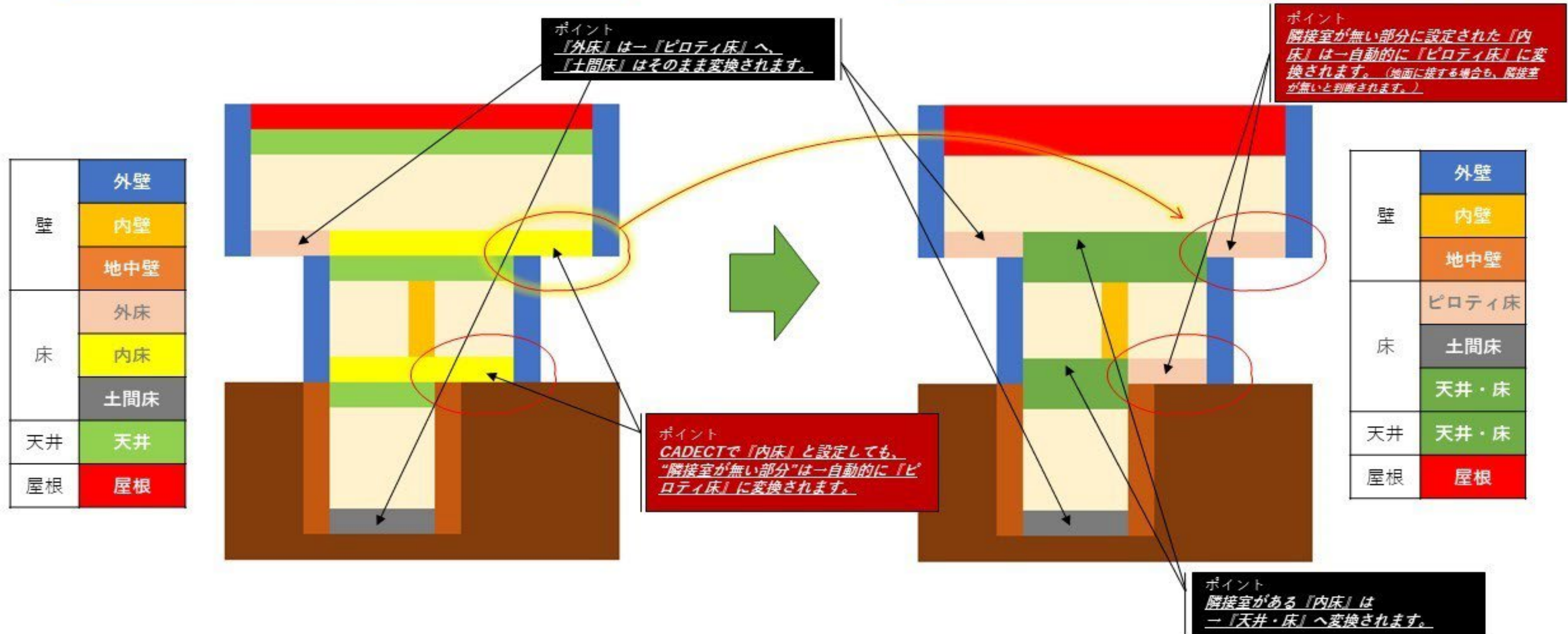
『CADECT』入力例 ①-1

『STABRO負荷計算』への読み込み結果



『CADECT』入力例 ①-2

『STABRO負荷計算』への読み込み結果



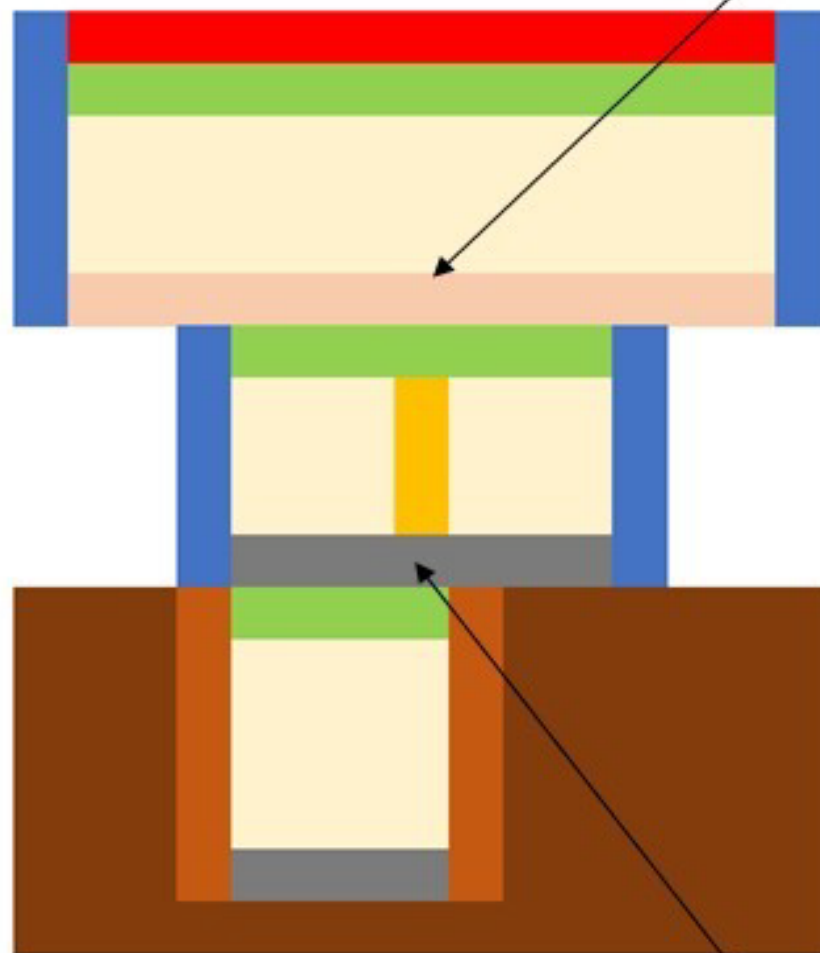
B-LOOPデータ変換：構造体種別の置き換えルール

3

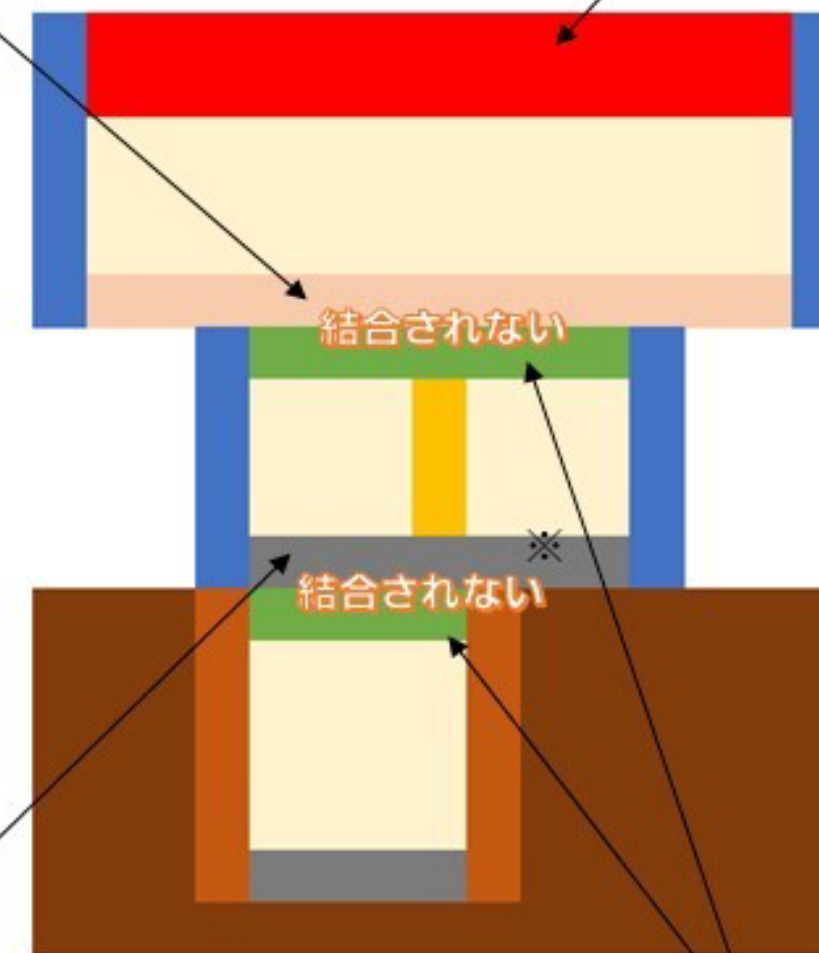
『CADECT』入力例 ②

『STABRO負荷計算』への読み込み結果

壁	外壁
	内壁
	地中壁
床	外床
	内床
	土間床
天井	天井
屋根	屋根



ポイント
内床部分を『外床』に設定した場合、
『ピロティ床』へ変換します。
また、『天井・床』と結合されません。



ポイント
『屋根』は、そのまま変換します。

壁	外壁
	内壁
	地中壁
床	ピロティ床
	土間床
	天井・床
天井	天井・床
屋根	屋根

ポイント
内床部分を『土間床』に設定した場合、
そのまま変換します。
また、『天井・床』と結合されません。

※ 次ページ解説参照

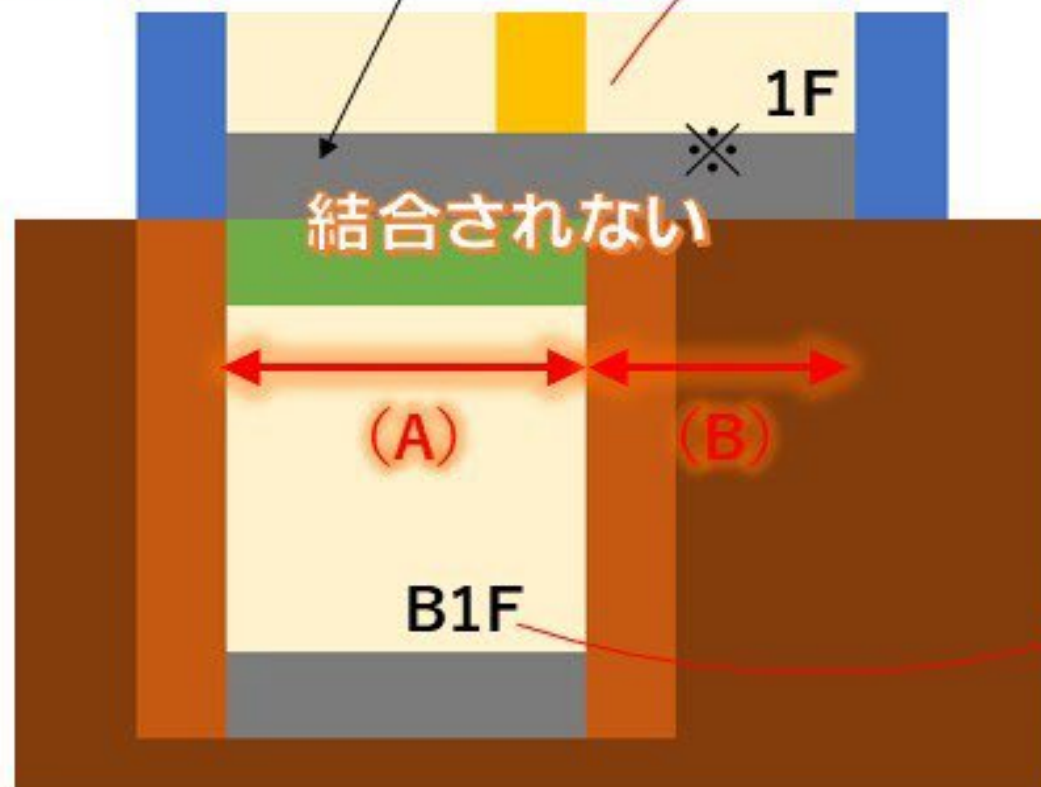
ポイント
『天井』は『天井・床』に変換され
ます。

B-LOOPデータ変換：構造体種別の置き換えルール

4

壁	外壁
	内壁
	地中壁
床	外床
	内床
	土間床
天井	天井
屋根	屋根

ポイント
内床部分を『土間床』に設定した場合、
そのまま変換します。
また、『天井・床』と結合されません。



階	カテゴリ	構造体記号	面積
1F	土間床	DS_01	A m ²
1F	土間床	DS_01	B m ²
解説	『B1F』側の天井とは無関係（結合されない）	『B1F』の天井構造体記号（CL）とは結合されない × DS(CL)とならない	①『B1F』の天井と接している部分（A）と、 ②地面に接している部分（B）に分割されて計上される

階	カテゴリ	構造体記号	面積
B1F	天井	CL_01	A m ²
解説	『1F』側の土間床とは無関係（結合されない）	『1F』の土間床構造体記号（DS）とは結合されない × CL(DS)とならない	『1F』の土間床と接している部分（A）だけが計上される

B-LOOPデータ変換・垂直重ね壁の変換ルール

CADECT入力



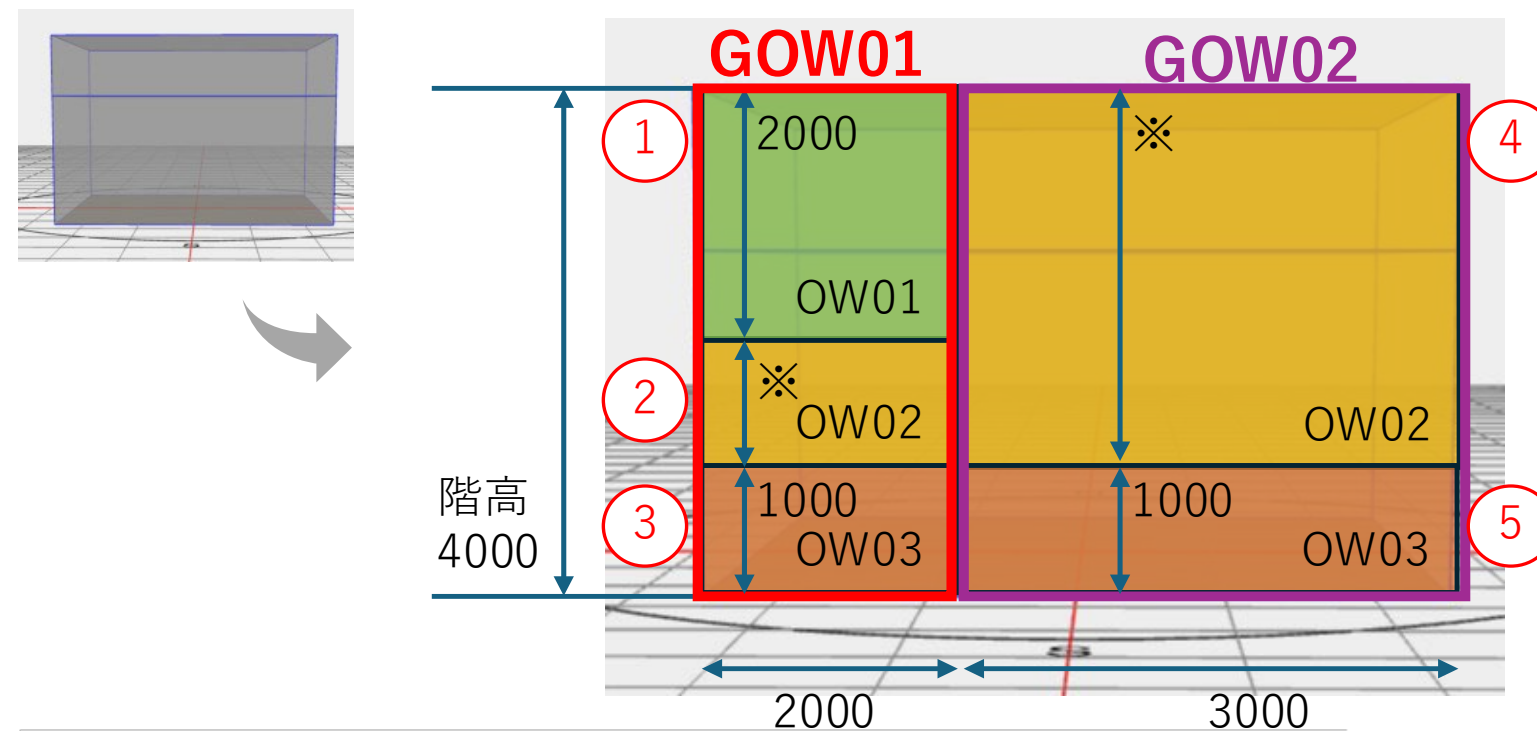
3Dイメージ



STABRO／
A-repo連携

名称	構造体記号	高さ(mm)
GOW01	OW01	2000
	OW02	-
	OW03	1000
GOW02	OW02	-
	OW03	1000

高さ「-」は**高さ自動計算**が設定されている構造体
(3Dの※部分)
※垂直重ね壁には必ず一つ高さ自動計算の構造体を含める必要がある



	構造体記号	幅(mm)	高さ(mm)	面積(m ²)
①	OW01	2000	2000	4
②	OW02	2000	※階高(4000) - OW01(2000) - OW03(1000) = 1000	2
③	OW03	2000	1000	2
④	OW02	3000	※階高(4000) - OW03(1000) = 3000	9
⑤	OW03	3000	1000	3

高さ自動計算が設定されている構造体の高さは、階高から同じ垂直重ね壁に所属する全ての構造体の高さを差し引いた残りとする

諸元グループとは

諸元グループとは、以下の値を一括で持つことができる機能です。 **（CADECT独自の機能）**

「空調諸元」：屋内条件（夏期乾球温度、夏期相対湿度、冬期乾球温度、冬期相対湿度）、照明負荷、人体負荷（人員密度、顕熱SH、潜熱LH）、その他の内部発熱負荷（OA）（消費電力、負荷率）

「換気諸元」：換気（人員密度、換気回数、換気方式）

< CADECTの『諸元設定』 >

『諸元設定』V
S
e
A
C
D
の
A
S
T
A
B
R
O
負
荷
計
算

		『諸元グループ』 共通項目				『部屋／エリア』 固有の項目			
1	設計用屋内条件	夏期 乾球温度℃	夏期 相対湿度%	冬期 乾球温度℃	冬期 相対湿度%	—	—	—	—
2	照明負荷	照明負荷 W／㎡	照明負荷 W／室	—	—	—	—	—	—
3	人体負荷	人員密度	人員	顕熱SH	潜熱LH	—	—	—	—
4	その他の 内部発熱負荷	事務機器、 OA 消費電力	事務機器、OA 負荷率	—	—	—	—	その他 顕熱W／室	その他 潜熱W／室
5	外気負荷	—	—	—	—	外気量 一人当り	外気量 室当り	熱交換効率 夏期%	熱交換効率 冬期%
6	換気	換気回数 回／h	必要換気量	換気方式	—	—	—	—	—

諸元グループ編集画面

諸元グループ登録

諸元グループを設定して追加します。

諸元グループ名 事務所グループ

空調諸元

換気諸元

屋内条件

夏期

乾球温度 28℃

相対湿度 45%

冬期

乾球温度 19℃

相対湿度 40%

照明

16 [W/㎡]

人体負荷

人員密度 0.15 [人/㎡]

顕熱SH 66 [W/人]

潜熱LH 55 [W/人]

その他の内部発熱負荷(OA)

消費電力 13 [W/㎡]

負荷率 0.6

OK

キャンセル

作成した諸元グループは
各部屋／エリアの
諸元設定画面から選択できます

部屋／エリアの諸元設定画面

諸元設定

諸元グループ 事務所グループ

設計用 屋内条件	夏期		冬期			
	乾球温度 [℃]	相対湿度 [%]	乾球温度 [℃]	相対湿度 [%]		
	28	45	19	40		
照明負荷	照明負荷					
	[W/㎡]	[W/室]				
	16	4222				
人体負荷	人員密度 [人/㎡]	人員 [人/室]	顕熱SH [W/人]	潜熱LH [W/人]		
	0.15	40	66	55		
その他の内部 発熱負荷	事務機器、OA機器		複写機、大型事務機器		その他	
	消費電力 [W/㎡]	負荷率	消費電力 [W/室]	負荷率	顕熱 [W/室]	潜熱 [W/室]
	13	0.6	0	0.6	0	0
外気負荷	外気量		全熱交換器			
	一人当り [L/s]	室当り [L/s]	熱交換効率 [%]			

OK

キャンセル

諸元グループとは

CADECTの諸元設定画面では、背景色で

- ① 『諸元グループ』 共通項目 と、
 - ② 『部屋／エリア』 固有の項目
- を区別しています。

▼『諸元グループ』 共通項目

諸元設定

諸元グループ：001

設計用 屋内条件	夏期		冬期	
	乾球温度 [°C]	相対湿度 [%]	乾球温度 [°C]	相対湿度 [%]
	28	45	19	40

照明負荷	照明負荷		※1、自動算出
	[W/m ²]	[W/室]	
	16	4775	自動算出時に直接入力すると 左隣の計算元の値が削除されます

人体負荷	人員密度 [人/m ²]	人員 [人/室]	顕熱SH [W/人]	潜熱LH [W/人]
	※2、自動算出			
	0.15	45	66	55

その他の内部 発熱負荷	事務機器、OA機器		複写機、大型事務機器		その他	
	消費電力 [W/m ²]	負荷率	消費電力 [W/室]	負荷率	顕熱 [W/室]	潜熱 [W/室]
	13	0.6	20	9.99	10	10

外気負荷	外気量		全熱交換器	
	一人当り [m ³ /(h・人)]	室当り [m ³ /h]	熱交換効率 [%]	
		※3、自動算出	夏期	冬期
	10	450	10	10

換気	換気回数 [回/h]	必要換気量 [m ³ /h]	換気方式
		※4、自動算出	
	0	450	第1種

選択中のエリアの面積：298.42㎡ 室容積：775.80㎡

※1：照明負荷の[W/m²] × エリアの面積

※2：人体負荷の人員密度[人/m²] × エリアの面積

※3：外気量の一人当り×人体負荷の人員[人/室]

※4：外気負荷の室当り[m³/h]、室容積[m³] × 換気回数[回/h] のいずれか大きい方

OK

キャンセル

背景色について

黄色：諸元グループにより設定される値

▶『諸元グループ』 共通項目

白色：部屋／エリアごとに設定する値

▶『部屋／エリア』 固有の項目

▼『部屋／エリア』 固有の項目

諸元設定

諸元グループ：001

設計用 屋内条件	夏期		冬期	
	乾球温度 [°C]	相対湿度 [%]	乾球温度 [°C]	相対湿度 [%]
	28	45	19	40

照明負荷	照明負荷		※1、自動算出
	[W/m ²]	[W/室]	
	16	4775	自動算出時に直接入力すると 左隣の計算元の値が削除されます

人体負荷	人員密度 [人/m ²]	人員 [人/室]	顕熱SH [W/人]	潜熱LH [W/人]
	※2、自動算出			
	0.15	45	66	55

その他の内部 発熱負荷	事務機器、OA機器		複写機、大型事務機器		その他	
	消費電力 [W/m ²]	負荷率	消費電力 [W/室]	負荷率	顕熱 [W/室]	潜熱 [W/室]
	13	0.6	20	9.99	10	10

外気負荷	外気量		全熱交換器	
	一人当り [m ³ /(h・人)]	室当り [m ³ /h]	熱交換効率 [%]	
		※3、自動算出	夏期	冬期
	10	450	10	10

換気	換気回数 [回/h]	必要換気量 [m ³ /h]	換気方式
		※4、自動算出	
	0	450	第1種

選択中のエリアの面積：298.42㎡ 室容積：775.80㎡

※1：照明負荷の[W/m²] × エリアの面積

※2：人体負荷の人員密度[人/m²] × エリアの面積

※3：外気量の一人当り×人体負荷の人員[人/室]

※4：外気負荷の室当り[m³/h]、室容積[m³] × 換気回数[回/h] のいずれか大きい方

OK

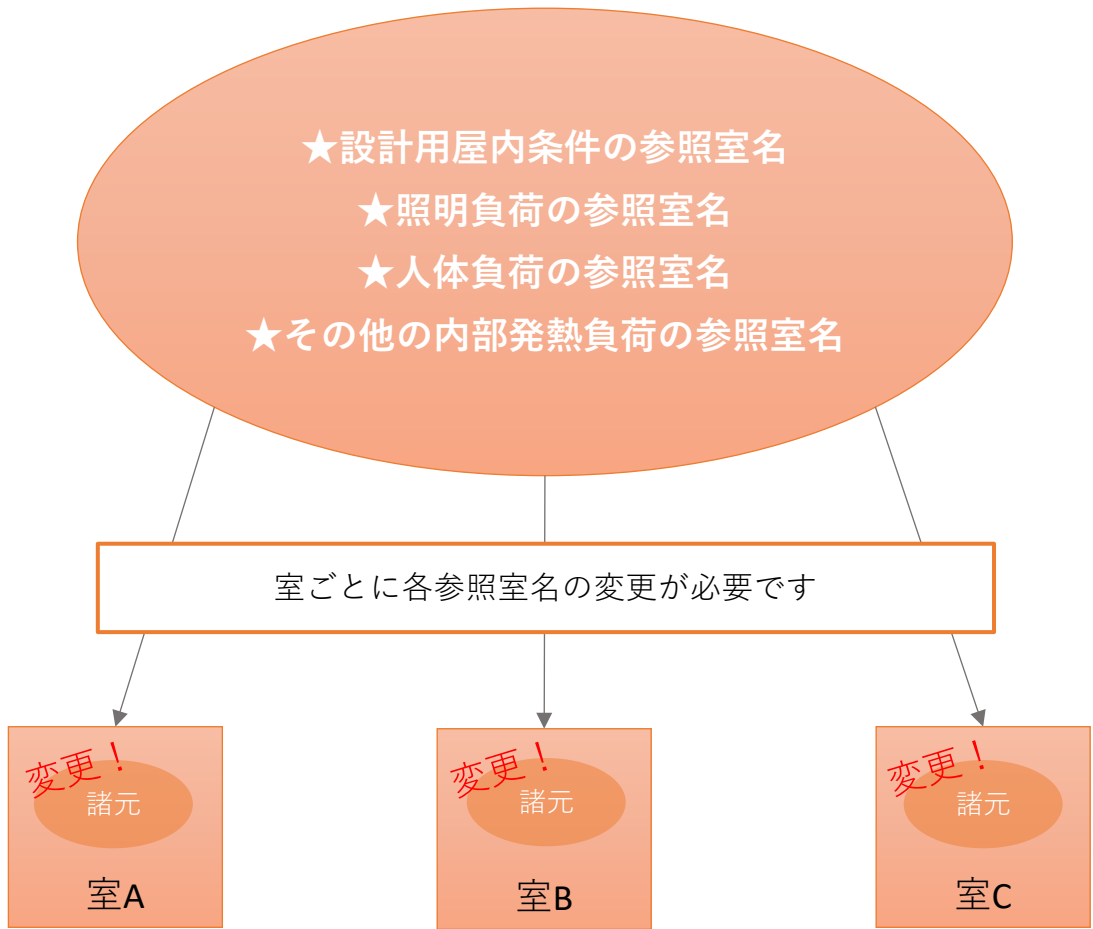
キャンセル

諸元グループとは

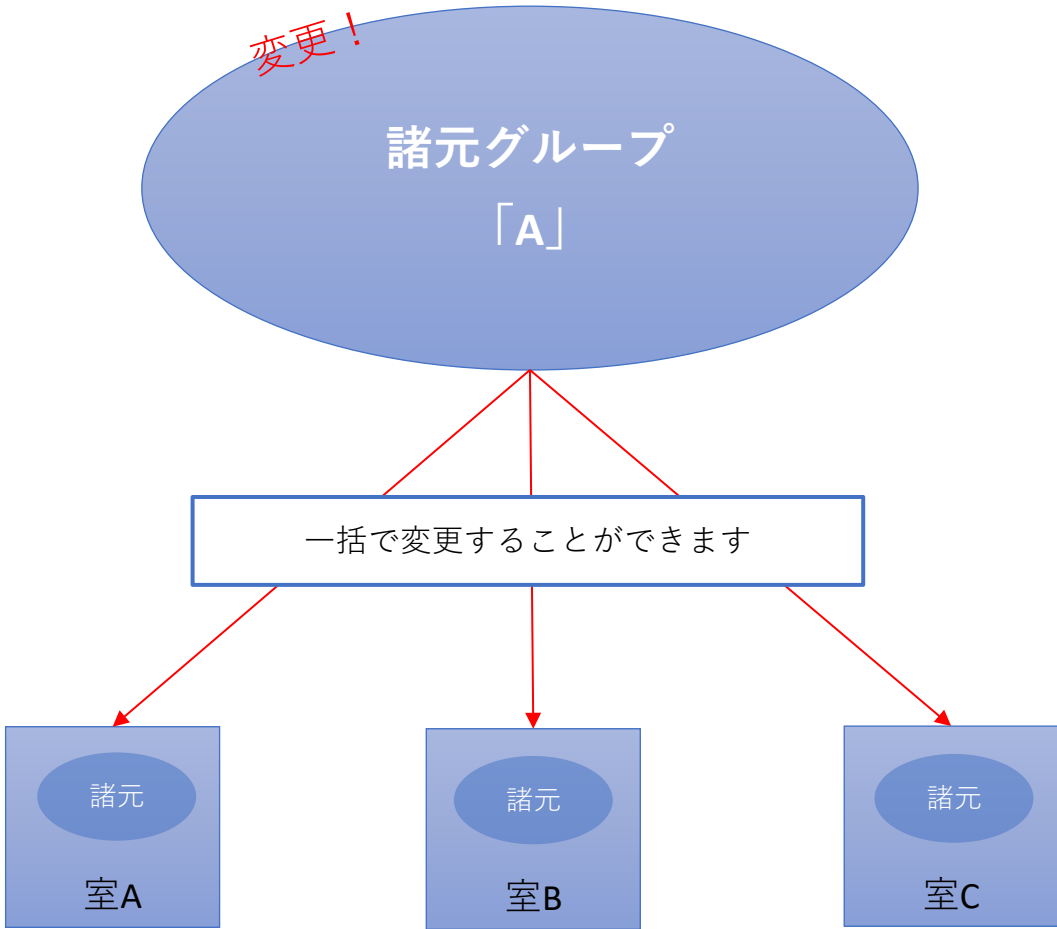
諸元グループと各アプリの関係

STABRO負荷計算／SeACDでは『参照室名』で設計用屋内条件、照明負荷、人体負荷、その他内部発熱負荷を設定し、室ごとに割り当てることで諸元設定を行っています。
CADECTでは同じ諸元設定の部屋／エリアに『諸元グループ』を設定し、複数の部屋／エリアの諸元設定を一括で行っています。
そのため**複数の部屋／エリア**が同じ諸元設定を持つ場合は、1つの諸元グループに設定することで、所属する部屋／エリアの諸元設定を一括で変更することができます。

STABRO負荷計算／SeACD



CADECT

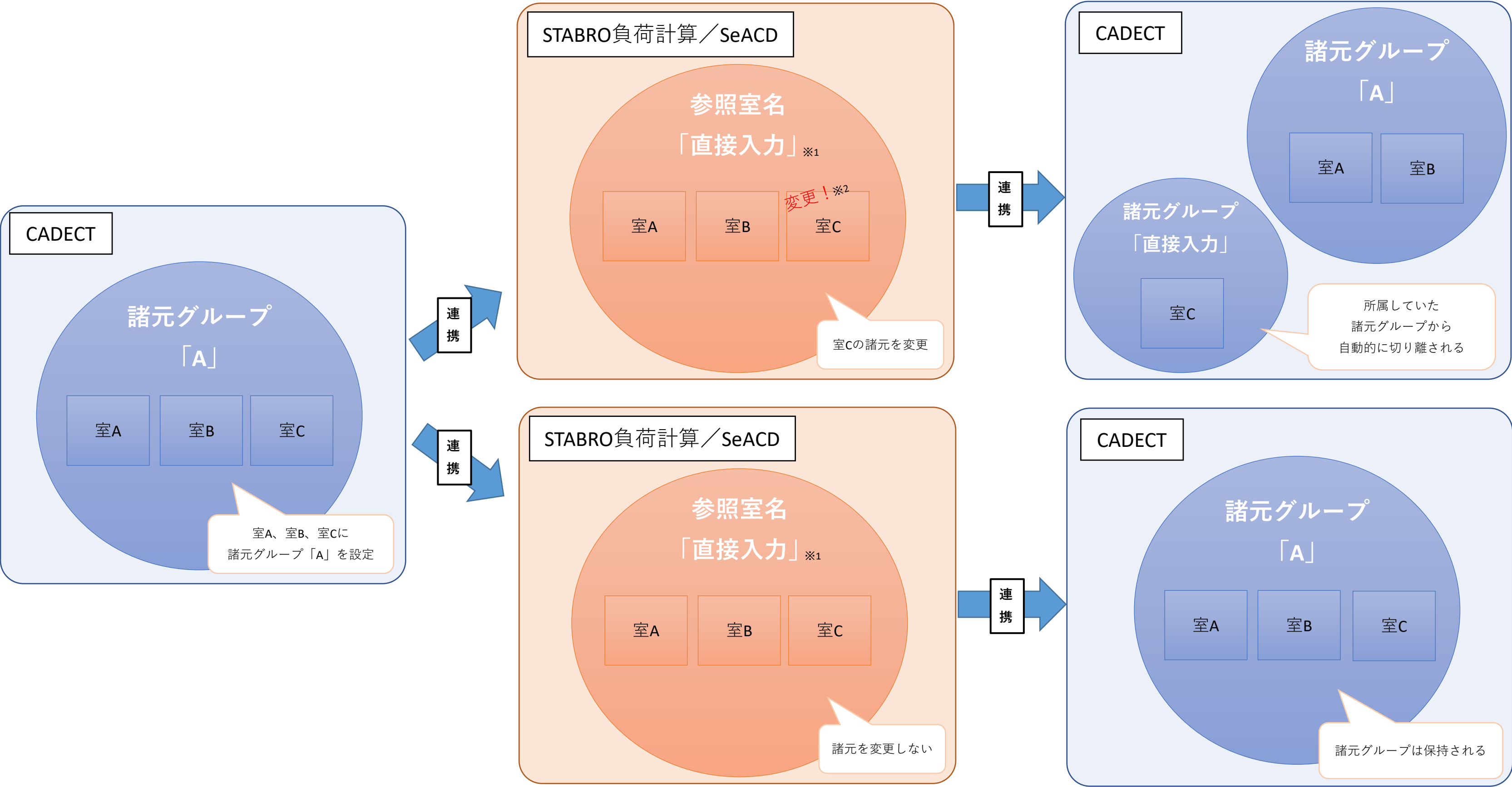


『諸元グループ』はCADECT独自の機能であるため、各アプリで設定・変更することはできません。
そのため、CADECTで諸元グループを設定した部屋／エリアをSTABRO負荷計算／SeACDに連携した場合、「参照室名」に諸元グループ名は反映はされず、「直接入力」として表示されます。
なおCADECTで設定した諸元グループの値が、STABRO負荷計算／SeACDで登録されている参照室名の値と等しい場合は、STABRO負荷計算／SeACDで登録されている参照室名が表示されます。

各アプリに連携後、諸元の値を変更せずCADECTに戻った場合、設定した諸元グループは保持されますが、
各アプリで諸元の値を変更した場合、変更した室はCADECTで設定した諸元グループからは切り離されます。

諸元グループから切り離された部屋／エリアは、諸元グループ名が「直接入力」となり、そのまま「直接入力」として個別の値を持たせることや、再度諸元グループに戻すことができます。
ただし『部屋／エリア』固有の項目のみを変更した場合は、諸元グループには影響しません。

諸元グループとは



※1 CADECTで設定した諸元グループの値が
アプリに登録されている参照室名の値と等しい場合は
アプリで登録されている参照室名が表示されます

※2 『部屋／エリア』固有の項目のみを変更した場合は、CADECTの諸元グループには影響しません